

広報

まつのやま



発行：新潟県松之山町 ☎02559(6)3131 No.003 / 昭和60年12月10日 1985 12月号

臨時議会

一般会計補正予算 542万円追加 予算総額 24億4,813万5千円に

昭和60年

第六回議会

町議会臨時会が十一月十八日開かれ、二件の専決処分事項が承認され一議案が原案通り可決されました。

審議可決した主な事項

- ▽昭和六十年一般会計補正予算(第四回)
 - 五、四二二万円追加して予算総額を二四億四、八一三万五千元とする。
 - ▽松之山町立教職員住宅新築工事請負契約の変更
 - 四九万二千元増額して総額三、一九九万二千元とする。
 - ▽財産の取得について
 - 圧雪車を日本ケール株式会社より二、二六五万円で購入する。

大巖寺高原宿泊施設 バードガーデン完成



来春のオープンを待つバードガーデン

大巖寺高原希望館隣に宿泊施設「バードガーデン」が完成し来春のオープンを待っています。

この施設は、大巖寺高原のスポーツ施設利用者の宿泊・合宿などを目的に、総事業費七、八九六万円を投じ五月より約半年かけて完成させたものです。

規模・構造としては、木造二階建(一部鉄骨造)延面積四九九・〇六㎡、宿泊定員四



十名、食堂、和室六、洋室四、浴室男・女一となっております。特長として浴室に旧県庁玄関及び階段の国産・イタリアン大理石の払い下げを受けて使っております。

長く記念に残したいという願いがかなったものです。

この施設の利用形態として民宿並みの料金で若者から一般まで気軽に利用していただけるものにしたと思っています。

オープンが待ちどおしいですね。

緊急速報!!

交通死亡事故連続発生

郡内交通死亡事故多発!

本年すでに昨年一年間の死者数を上回る。

十月二十五日、松代町で酒を飲んで路上に寝込んでいた会社員が車にひかれ、頭を強く打って死亡。

十月二十六日、安塚町で高校生のバイクがカーブでスピードを出しすぎ普通トラックと正面衝突、全身打撲で死亡。

十一月十一日、安塚町で六十二歳の男性が無免許・酒気帯びで耕運機を運転、川岸に転落して頭の骨を折って死亡。

つい最近、東頸城でおこった連続三件の死亡事故です。どれを見ても交通ルールを守ってれば、おきなくてもよい事故なのです。

誰でも、事故をおこしたくしておこしている訳ではありません。皆で注意しあつて交通事故を無くしましょう。

◎死亡事故を「0」にするため
*スピードを落とし、ライトは早めに。

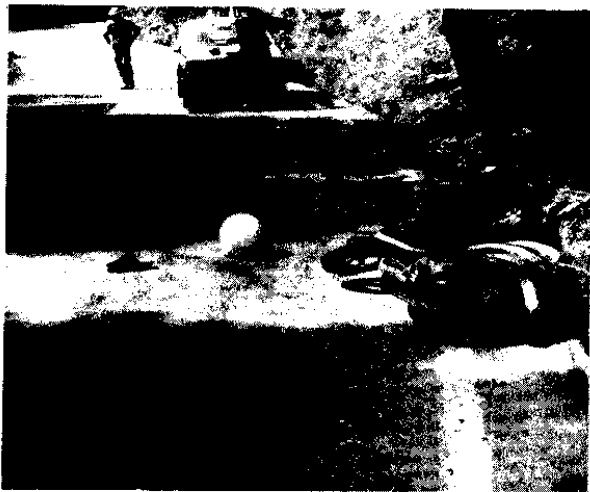
*酒酔い・一時不停止・追越し違反は絶対しない。

*シートベルト、ヘルメットは必ず着用する。

◎スリップ事故防止

*早めに準備し、ゆとりをもつて

*カーブは必ず徐行する。



バイクはすぐに転びます
ヘルメットのひもは必ずきちんとしめましょう。

こうなつてからでは遅過ぎます。

交通事故発生状況

(11月現在)

東頸城管内						松之山町内					
昭和60年			昭和59年			昭和60年			昭和59年		
件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
61	3	60	45	2	51	5	0	7	4	0	4

年末・年始の防犯運動

12月11日 ～ 1月10日

年末・年始に発生し易い犯罪や各種事件・事故を防止するため、特別防犯運動を実施しています。

期間中、各種集中指導日を決めて防犯にあたりますのでご協力をお願いします。

また、年末のあわただしさは、一年のしめくくりを感じさせ、車を運転する人びとにとっては、そのあわただしさや、安全運転になくはならない「ゆとり」をうばい、ついスピードを出したりします。十二月から一月にかけては、

忘年会・新年会等でお酒を飲む機会が増えます。

ドライバーにとって最も注意しなければならぬ時期です。

飲酒運転の防止

酔っていないと思っても

体は十分酔っています。

酒を飲んで運転すると

☆上手に運転していると錯覚する。

☆居眠り運転をしやすくなる。

☆注意力が散漫になる。

☆反応が鈍くなる。

☆運転動作がぎこちなくなる。以上のような事がおこります。

「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を地域や職場、家族ぐるみで実践しましょう。



お知らせ

水道の凍結に

注意!

凍結による水道管の破裂を防ぐため、次のことに注意して下さい。

◎保温対策は十分ですか？

メーターボックスや水道管の立ち上がりが一番破裂しやすい所です。布(ボロ)や稲ワラ、ビニールシートなどで保温をするようお願いいたします。

◎日頃の管理を忘れずに！

冷え込みが予想される日や二、三日家庭を留守にする時は、ハン程の太さに水を出しておきましょう。

◎もし破裂した場合には…

家の中の場合には、あわてず元栓をしめれば止まります。それから修理屋さんの方へ。水が出なくなったり水圧が弱くなった場合は漏水の恐れがあります。

役場水道係に連絡して下さい。

おとしより
こども



火災から
守ろう

消防福祉50日運動実施中!

十月二十三日、午後二時半頃、藤倉部落の小野塚竹平さん宅で火災があり、木造一部二階建住宅を全焼しました。藤倉部落では一月末にも火災があり、続けたの災害で本当にお気の毒と思います。

火事のもとに「変身」します。次の点に十分気をつけて下さい。

- 給油は必ず火を消してから行う。
- ストーブの上で洗濯物を干すのはやめましょう。
- ストーブは灯油を使用して下さい。間違つてガソリンなど使用すると火事のもとです。

今、消防署では、十一月十五日～一月三日までの五十日間「消防福祉五十日運動」を実施中です。

国民参政95周年 今年 は 普通選挙60周年 の記念の年です 婦人参政40周年

本年は、明治二十三年七月に第一回衆議院議員総選挙が執行され、国民が初めて国政に参加するようになってから九五周年。大正一四年五月にいわゆる普通選挙制度が公布され、二五歳以上の男子による普通選挙制度が確立されてから六〇周年。

昭和二〇年一二月に衆議院議員選挙法が改正され、婦人に参政権が賦与されてから四〇周年に当たる極めて意義深い年であります。

この記念すべき年にあたり、選挙運動期間だけ選挙を考え、国政を考えるのではなく、日常生活の中で絶えず政治に對する目配りを持ちながら選挙における主役は言うまでもなく、候補者でもなければ政党でもなく、選挙人であるという自覚で今後一層政治に深い関心を持ち、主権者として豊かな政治常識、高い選挙道義を身につけ、明るい選挙を目ざしましょう。



三年目を迎えるスキー場 PR用ポスター作成

今年で三年目を迎える松之山温泉スキー場では、全国PR用の大きなポスター(七四センチ×一〇四センチ)を二千部作成し、主要な駅や観光案内所などに配布しました。

このポスターは第二リフト頂上付近から豪快に滑降している二人の地元スキーヤーと、眼下に天水越の集落、遠くに黒姫山を望むという雄大なものです。

その下には若い女性が温泉に入っているところがあり、暖かさをも一層感じさせる図柄となっています。

関越高速道の全線開通により今まで以上のスキーヤーにぎわうことでしょう。

昭和60年国勢調査結果

町の人口

4,345人に

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われ、その結果がまとまりました。

今回の調査で、松之山町の人口は四千三百四十五人となり、前回昭和五十五年の調査より十六・二%、八百三十七人の減となりました。

世帯数も十・六%、百五十四世帯の減となり、その減り方の大きさに驚かされます。

皆さんは、この数字を見てどう思われますか。

調査に当たり、みなさんのご協力大変ありがとうございました。

国勢調査昭和55年と60年との比較

	世帯	人口総数	男	女
昭和55年	1,452	5,182	2,526	2,656
昭和60年	1,298	4,345	2,084	2,261
減少数	△ 154	△ 837	△ 442	△ 395
減少率	△10.6%	△16.2%	△17.5%	△14.9%

「おらの町はなんにもねえけど、でっけえ自然と人情あふれる町だすけ、一度遊びにこらっしやいの。」

ここに住んでいる人ならば松之山をこの様に紹介すると思いません。雪が全部解けきらないうちに青葉が芽を吹く春。空一面の星とホテルの夏。赤、黄、オレンジなどの色を枝一杯に広げる秋。

木々に綿帽子をかぶる冬。確かに、でっけえ自然は季節ごとに姿を変えて、私達の目を楽しませ、心をなごませてくれます。

そこで私からの提案です。松之山は大きな工場を建てて頑張るより、むしろこの大自然を利用して事業を進めていったらどうでしょうか。

現在も、大自然利用として松之山スキー場が作られ、やつとそれが軌道に乗ってきています。これも一つの自然利用です。

他に考えられる自然利用として、「山菜of松之山」、「紅葉ツアー」、「一日百姓体験」など試してみたらどうでしょうか。私がこの三つの事を特に取り上げたのはわけがあり

ます。

まず「山菜of松之山」は、この間地元のひと、「松之山の人はずごいね。一年中山菜を食べて生活しているすけ。

都会へ行ったら、こっけえが食う事できねんがねや。」と言う様な話をしたのがヒントになっていきます。確かに松之山の人には、春はわらび、ぜんまい、木の芽、うど、山竹の子など、沢山の山菜を食べる事ができます。

そして、この山菜を使った郷土料理も沢山あるだろうと思えます。その郷土料理を松之山に留めておくのではなく、もっと多くの人に教えてあげたらどうでしょうか。

今、世間では自然食ブームなどで、だいぶ食生活が変わってきました。食卓には冷凍食品や、できあがっているおかずを買ってくるのではなく、必ず一品や二品太陽エネルギーを沢山あびた野菜を、食卓に並べてみたらどうでしょうか。

ですから、自然の中の山菜を郷土料理と一緒に紹介するのです。ぜんまいを沢山使った、けんちん汁。うどのひき肉のため。他に、わらび、み

ず、あざみなど、まだまだ華げればいろいろあるだろうと思えます。

季節を通していろいろな故郷の味が楽しめるわけです。

ところで、郷土料理と言う事で挙げてみましたが、現在郷土料理が忘れつつあると

郷土提言「明日の松之山町を考える」

論文部門最優秀賞

でっけえ自然

安塚高校松之山分校3年

保坂弓美枝

販ものの味になれて、郷土料理を受け継ぐどころか、食べる事もしません。これでは紹介するどころか、笑われてしまいます。もつと「郷土料理の研究会」を開き、若い人達に「郷土の味」を伝授していったらどうでしょうか。郷土料理をすたせない為に。

次の「紅葉ツアー」は、これこそ自然を利用した事業ではないでしょうか。うまくいけば、第二の日光となる事は間違いないでしょう。

美しい紅葉を見ながら、きのこを取る。取った後は紅葉をみながら取りたての、きのこでハイキングをする。又、紅葉に囲まれ若者はテニスをする。お年寄りから若い人まで楽しめる企画だろうと思えます。

それから、せつかく温泉が出るのだから、温泉街からちよつと離れた所に露天風呂を作ったらどうでしょうか。

この松之山の温泉は、ききめがあると言うので有名です。それをただ普通の建物で、

普通の風呂になつていては宝の持ちぐさだと思いません。せつかく温泉がでるのだ

から、これを利用して松之山らしい観光に力を入れたらどうでしょうか。

第三の「農業一日体験」は都会の子供達のためにぜひ実現してもらいたいものです。

都会の子供の中には、ジャガイモがどのようなにできるとか知らない子が多くいると聞くからです。もちろんジャガイモのでき方なんて知らなくとも、十分生活はできると思えます。でも、それでは人間としてはすかしいと思いません。

そんな子供達の為に、松之山が「力」を貸してあげたらどうでしょうか。やはり、野菜や米などがどの様にできるか知っていたら、食べていてもおいしいだろうし、食物を大切に扱う心ができると思えます。

春に種をまき、苗を植え、秋に収穫し、その場で料理して食べる。そんな事を通じてこの町が有名になれば都会の子供達の為にも、松之山の為にもすばらしい事だと思います。

以上、松之山の大自然を破壊しない、松之山の観光について提案しました。

絵画部門優秀賞



高波 和幸君



なぜかと言うと自然破壊のこわさを知っているからです。森林の伐採で起こる土砂崩れ。多くの命を奪い、住む場を奪い、家族の絆さえも奪ってしまいます。それに木々がなくなってしまうたら鳥達の住む場所さえなくなってしまう。

私は、そんな松之山を見るのはいやです。だから五年後も、十年後も緑の松之山であって欲しいのです。

たとえ発展したとしても、大きな工場の進出でエントツから黒い煙をはいていような松之山になって欲しくないのです。

なぜなら松之山は、ここで生まれた人々の心の故郷なのだから。

新潟県史刊行の案内

— 予約募集中 —

新潟県が立県百年の記念事業として、編さんを進めている「新潟県史」は、昨年度に続いて、昭和六十一年三月に二巻が刊行されます。

刊行予定の二巻は、通史編の第一冊目を飾る原始古代と、資料編の最後に当る文化財編です。

◆今回刊行巻の頒布価格

資料編二四、民俗・文化財

四、七〇〇円

通史編一、原始・古代

三、六〇〇円(送料別)

◆申込先

千九五〇

新潟市新光町四番地一
県庁内総務部県史編さん室

歳時記

あけぼの

正月を迎えるからには、住居もきれいにしたい、でも暇がないという共働きの主婦を対象にハウス・クリーニングという、新商売が都会では出てきているそうです。

一昔前なら、すすはらいといつて、暮れに一家をあけて大掃除をして、ふだんは手の届かない天井のすす、床下のゴミまで取り払って家の中をすっかり清めたものです。

しかし、いまは何かと忙がしいためでしょうか、そういう光景はあまり見られなくなりました。

講評

構図のおもしろさがあり、テーマを野鳥にまとめ、素材な子供らしいとらえ方をしている。

野鳥万博、野鳥写真展等の発想がおもしろい。

平板的な色のぬり方がおもしろい。

公給領収証を

受けとりましょう

料理飲食等消費税は、料理店、バー、旅館などを利用したときに料金と一緒に支払っていただけの県税です。

「公給領収書」を受けとることで明細会計にも役立ちます。

これから忘年会・新年会シーズンです。是非「公給領収書」をお受けとり下さい。

入札結果

- ▽建第三十六号 道路災害 松代・松之山線 九〇〇万円
- ▽建第三十七号 道路災害 町道豊原線 二一〇万円
- ▽産第三十六号 地すべり関連 (天水越地区) 高橋組 一、三二〇万円
- ▽産第三十七号 地すべり関連 (天水越地区) 高橋組 五〇〇万円

電話帳を

差し上げます

NTT松之山電報電話局 次の地区のNTT電話帳を差し上げます。

ご希望の方は松之山電報電話局へお立寄り下さい。

- ▽新潟地区 十冊
 - ▽三条地区 五冊
 - ▽新潟地区 五冊
 - ▽新発田・村上地区 二冊
- 職業別も少しあります。

きょうめ

- ▼11月のできごと
- 2日 中国友好団五名来日
- 3日 テニス大会
- 6日 失業認定
- 8日 議会建設委員会
- 10日 青年バレーボール大会
- 12日 議会産経委員会
- 17日 ビンポン大会
- 18日 臨時議会
- 除雪打合せ会
- 20日 母子保健推進委員研修
- 26日 婦人バレーボール大会
- 28日 農業委員総会
- 保安委員打合せ会
- 民生委員会
- 29日 総代会

集中豪雨

各地で被害もたらす

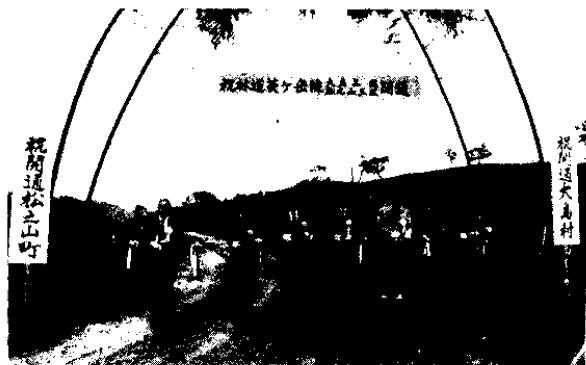
十一月八日、午前二時頃より降り始めた雨は、二十四時間まで四二・五・五三ミリという降水量を記録し、その局地的豪雨のため田内各地で地すべり被害が多発しました。幸いにも、直接人家に被害のあった所はなかったのですが、栗川の小野塚金作さん(屋号正善)所有の石材加工所裏の山が、幅五十メートル、高



地すべりのため解体される石材加工所

さ二百メートルにわたって崩れ加工所が危険となり、移転のために取り壊されました。その他にも田んぼの畔が落ちたり、川の増水によって土砂が削り取られ住宅近くまで水が来たものなど、大小相当に多くの被害がありました。今年は大雪、干ばつ、長雨、そして集中豪雨と異常気象続きで、自然の成せるわざとはいえ、あきれてしまいます。

広域林道菱ヶ岳線 松之山から大島工区 まで完成



広域林道菱ヶ岳線の大島村喜瀬地区より松之山町浦田地区の間が、この程完成し、十月二十日その竣工式が行われました。この林道は東頸城の名峰、菱ヶ岳山ろくの森林総合開発を目ざして、昭和五十一年度着手されたものです。安塚南部から松之山南部を最短距離で結んでいると同時に須川グリーンパーク・喜瀬キャンプ場・大蔵寺森林公園等、森林総合利用施設が点在しており景勝もすばらしく、全線の早期完成が待たれます。



松里地区には、今まで教員住宅がなかったため、小学校に赴任された先生方は住宅の確保に大変苦労されてきました。

この程、松里保育所より少し上がった所に待望の教員住宅が完成しました。

総工費約三千二百万円をかけた一棟四戸が入られる木造二階建(一階部分車庫)の建物で、屋根雪の処理を考えたピロティ式となっています。十一月一日より先生方の入居が始まります。

地区民待望の教員住宅

「松里荘」完成

熱烈歓迎

ようこそ中国からのお客さん

IYY国際青年年



松之山を訪れた六人の皆さん

今年、中国から友好の船で来日した五〇五人のうちの五人の方が、十一月二日と三日にわたり松之山を訪れ、地元青年達と交流しました。

男性四人（一名通訳）、女性二人で、言葉は違っても容姿は日本人とほとんど変わらなため、すぐに打ち解け夜遅くまで話がはずんでいました。

翌日は、町内の各所巡りをしたりテニスを見学、また浦田地区で酪農家を訪れ、松之山の農業視察も行いました。

松之山に中国の人が六名も来日したのは、今までになかった事かと思われます。

中国の人達に松之山はどのようなに見えるのでしょうか！



みんなで最後のカンパイ

ニイハオ



テニスって
むずかしいわ！

今年、中国から友好の船で来日した五〇五人のうちの五人の方が、十一月二日と三日にわたり松之山を訪れ、地元青年達と交流しました。

男性四人（一名通訳）、女性二人で、言葉は違っても容姿は日本人とほとんど変わらなため、すぐに打ち解け夜遅くまで話がはずんでいました。

翌日は、町内の各所巡りをしたりテニスを見学、また浦田地区で酪農家を訪れ、松之山の農業視察も行いました。

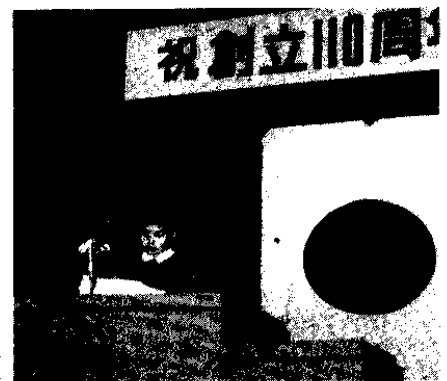
松之山に中国の人が六名も来日したのは、今までになかった事かと思われます。

中国の人達に松之山はどのようなに見えるのでしょうか！



生徒全員による合奏

東川小学校110周年 歴史と伝統の重みの中で



生徒代表の高橋弘君

松之山町立東川小学校では明治八年学校創立以来、今年で百十周年となり、これを記念して記念誌とプラン下脇に国旗掲揚塔を建てて長い歴史を祝いました。

また、十一月十日、地区民と東京東川校友会会長、町長ら来賓多数が出席して記念式典が開かれました。

式典の中で生徒代表の五年生高橋弘君が「喜びのことば」として「こんな、おめでたい日に六年生が一人もいないのは淋しいが、みんなでいっしょようけんめいがんばります。」と述べました。

アトラクションも生徒の合奏、中尾の神楽、地区コーラスグループの歌など盛り沢山でした。

公民館情報

安塚高校駅伝チーム

県大会 二位
 北信越大会 三位
 の大活躍

第三十六回新潟県 高校駅伝大会

安塚高校駅伝チームが十一月二日、新発田市公認マラソンコースを使用して行われた第三十六回、県高校駅伝大会で、参加五十五校のうち見事二位に入賞しました。

また、この大会は北信越駅伝大会予選も兼ねており三位まで出場できるため、その出場権をも得ました。

安塚高校チームは正選手七人のうち、本校四人、松之山分校から三人という混せいチームで、統一した合同練習もなかなか出来ないというハンディを背負った中で二位だけに立派だと思えます。

▽県大会成績

- 一位 燕高校 2時間13分37秒
- 二位 安塚高校 2時間15分32秒
- 三位 村上桜ヶ丘高校 2時間16分39秒

第二十二回北信越 高校駅伝大会

新潟県高校駅伝大会二位と大活躍した安塚高校チームは、十七日、長野市で行われた北信越大会でも大会新記録で三位入賞し、期待どおりの成績を上げました。

この大会には北信越五県の代表十五校が参加し、新潟代表の燕、安塚、村上桜ヶ丘高校が一位、三位、四位とそれぞれ上位入賞を果たし、長距離の強さを示しました。

尚、佐藤正利君(天水越)が最終七区で区間一位になるなど、本校へいつている相沢義和君も含め、松之山の四人の活躍が好成績を生んでいる原動力となっています。

十二月二十二日に行われる全国高校駅伝には本県の燕高校が昨年引き続き出場します。

▽区間成績

- 一区 相沢義和(下鯉池)五位
- 四区 相沢幸一(水梨)三位
- 六区 村山 保(橋詰)四位
- 七区 他藤正利(天水越)一位

第六回町長杯争奪 バレーボール大会

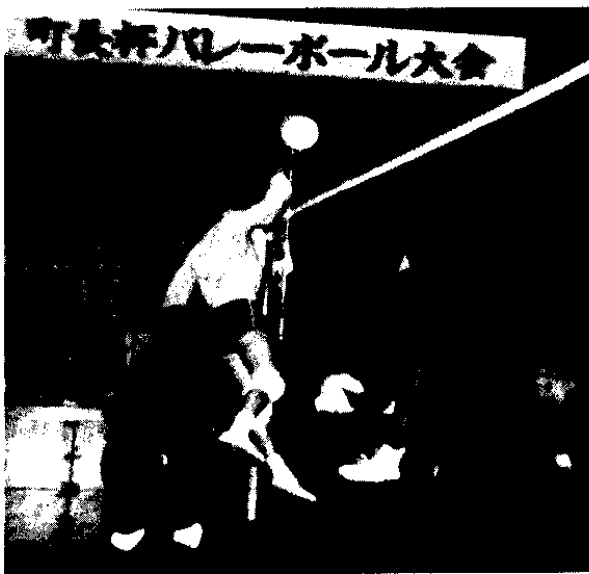
町長杯争奪の第六回六人制バレーボール大会が、十一月十日に町民体育館で行われ、東川チームが優勝しました。九チームの参加があり、三

チームづつのリーグ戦で予選を、決勝リーグはトーナメントで、という変則的な試合方法で行いました。

今年の大会には、松代町からも一チームの参加があり、しかも、なかなか強豪だったため優勝杯を隣町に持って行かれては大変と、今まで以上に熱のこもった大会となりました。

成績は次のとおりです

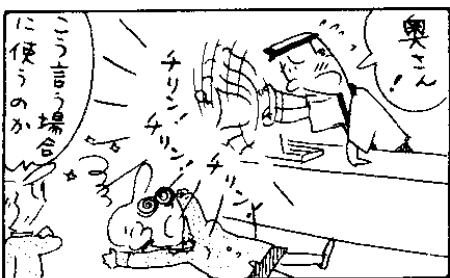
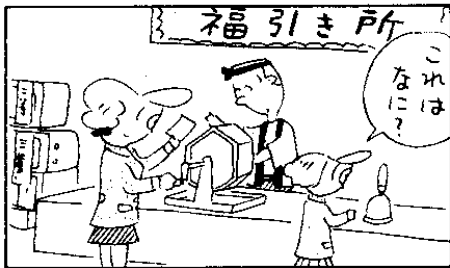
- ▼優勝 東川チーム
- ▼二位 松代チーム
- ▼三位 のりちゃんずチーム



ナイス スパイク!

さわやか君

西村 宗



ピンポン大会

九十八人の選手が参加

第五回松之山町ピンポン大会が十一月十七日盛大に行われました。

小学生から一般まで九十八名の参加があり、それぞれのブロックで熱戦を繰り広げました。

小学生も年々レベルアップしており大人顔負けの試合ぶりが数多くみられ将来が期待されます。

各ブロック優勝者

- ▽小学生の部 (浦田小)
- 。佐藤 忍 (浦田小)
- ▽中学生の部 (男・女)



- 。村山 一司 (浦田中)
- 。佐藤 裕子 (松之山中)
- ▽一般・高校の部 (男・女)
- 。村山 恵一 (松之山)
- 。佐藤 二美 (浦田)
- ▽一般の部
- 。相沢 秋男 (小谷)

第四回テニス大会

十七組が出場

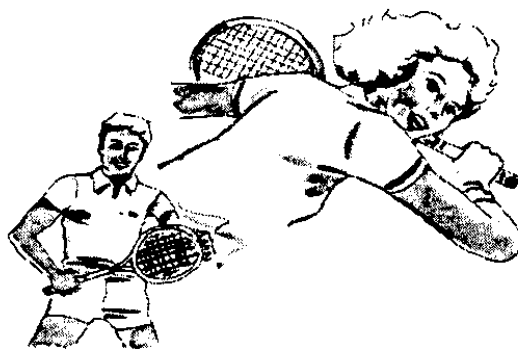
今年で四回目となった町長杯争奪硬式テニス大会が、十一月三日「文化の日」に行われました。

予定していた大蔵寺テニスコートが雨で使えず休養村センター前のコートを使用しての大会となりました。

試合はすべてダブルスで行われ、一般男子・混合・高校男子の三種目、十七組が出場。緊張の中にも笑いの多いなごやかな大会でした。

成績は次のとおり

- ▽一般ダブルス



- 優勝 佐藤 強・佐藤恵一組
- ▽混合ダブルス
- 優勝 樋口幸宏・竹内静江組
- ▽高校男子ダブルス
- 優勝 佐藤一徳・村山英明組

体力づくり一〇〇日運動

天水島で一組達成

体力づくり県民会議と町公民館で進めている「体力づくり一〇〇日運動」の、松之山における達成者第一号、天水島・高橋剛士君・祐子さん兄妹(屋号中山)にこの程、県体力づくり推進協議会長より認定証と記念メダルが贈られました。

この運動は一日一回、汗ばむほどの全身運動を二人で百日実行し、日常生活の中で体力づくりに励もうというものです。

この運動を継続中の人は、提出期限が一月末までとなっております。

達成された人は、体力づくり推進員が公民館まで届けて下さい。

お詫び

11月号の中で誤字・脱字が多くあり、読みづらかったと思います。今後注意して編集しますのでよろしく願います。

交通安全事故防止運動

無事故でつなごうゆく年くる年

期間 60年12月11日(水) → 61年1月10日(金)

- 重点
1. 飲酒運転の追放
 2. スリップ事故の防止
 3. 歩行者の事故防止

工業統計調査に

ご協力を

製造業の現況を調査する「工業統計調査」が十二月三十一日現在で実施されます。

この調査は、製造業の状況を明らかにし、国民生活の広い分野で、調査結果を利用して、住みよい日本を築くために、毎年行われています。

松之山町では二十四事業所で実施されます。

事業所の皆様には、年末で何かと多用中のことと存じますが、この調査にご協力をお願いします。

おねがい

NTT 松之山電話局

毎年、冬になると雪おろしや、排雪による電話線の事故が発生しています。雪おろしの際は引込線に排雪のときは雪柱や支線にご注意ください。

電話が故障したときは、近所の電話から一一三番(故障係)に、電話線や電柱などの

危険力所の情報がありましたら、二一三〇九九番(安塚電報電話局線路係)へご連絡ください。

なお、十一月中旬から一月末まで、町内の市内線路関係の整備工事を実施しておりますので、ご協力よろしくお願ひします。

麻薬・覚せい剤

みんなの力で撲滅しよう

「人間やめますか、それとも覚せい剤やめますか」という言葉がボスター、ラジオ、テレビでひんばんに使用され、ちよつとした流行語になる程麻薬・覚せい剤が身近なものとなつてきつてあります。

しかし、麻薬や覚せい剤の恐ろしさは、それを使用した個人にとつただけでなく社会にも計りしれない害悪をもたらす非常に危険なものです。

最近、覚せい剤中毒者による殺人事件などが急激に増えおられます。

何も罪のない人達が、子供までもまきぎえになつているケースが多いのです。

「松之山は大丈夫だ」などと他人事のように思わず、もし、子供が友達がというように身近な社会問題として、この世から麻薬がなくなるよう絶滅に努力しましょう。

人事異動 11月30日付

▽退職 岩野 昭作
(浦田小用務員)

今度、大島村保倉小学校で勤務されます。長い間ご苦労さまでした。

編集後記

昭和六十年も残りわずかとなりました。

皆さんにとっては、どんな一年でしたでしょうか。

農家にとっては干ばつ、長雨と厳しい一年だったと思います。

来年のことを言うと鬼が笑うといいますが、小雪で豊作の年であつてほしいですね。

▽今月の表紙は浦田保育園お遊ぎ会のスナップです。

▽広報マン二カ月めで今年一年を振り返るゆとりがありませんでした。

寒さが厳しくなります。カゼなどひかないよう気をつけましょう。